

Performers' Profile

Ensemble Mikanier アンサンブル・ミカニエ

「ミカニエ」とは「蜜柑の樹」という意味の日本語とフランス語の造語。活動拠点である地元和歌山に根付いた合唱団にしたいとの想いと、指揮者が学生時代所属していた、音楽監督である伊東恵司氏主宰の合唱団「葡萄の樹」に由来している。これまで宝塚国際室内合唱コンクールにおいて銀賞2回、銅賞1回受賞、和歌山県ヴォーカルアンサンブルコンテストにおいて総合グランプリを含め一般部門で金賞3回受賞、JAF KIDUNA合唱コンクール関西大会において最優秀賞受賞。現在、「ロマン派の名曲を日本語で歌う」をテーマに作曲家千原英喜氏、作詞家みなづきみのり氏とともに毎年「名曲集」シリーズを世に送り出しているほか、「合唱文化のブリークエンスを高める」ことを目的とした「合唱ポップス」や「合唱狂言」などの新しい合唱ジャンルを開拓していく予定である。

<https://www.mikanier.net>



松本 望 (作曲/ピアノ)

北海道出身。東京藝術大学大学院修士課程作曲専攻修了。パリ国立高等音楽院ピアノ伴奏科首席卒業。2003年東京文化会館主催合唱作品作曲コンクール最優秀賞、受賞作をはじめ自作曲集、編曲集等の出版多数。2007年第4回リヨン国際室内楽コンクール（フランス）第1位及び特別賞（ヴァイオリンとピアノのデュオ）。2008年度文化庁新進芸術家海外留学制度派遣研修員。2009年第55回マリア・カナルス国際音楽コンクール（スペイン）・ピアノリオ部門第1位。

在学中より作曲と演奏の両分野で活動を展開し、作曲では近年、全日本合唱コンクールやNHK全国学校（合唱）音楽コンクールの課題曲の作曲者となり注目を集める。演奏ではアンサンブルを中心に活動、国内外のアーティストと共演を重ねている。2017年より、アンサンブルピアノのための入門書である『合唱エクササイズ・ピアノ編（カワイ出版）』をシリーズで刊行中。現在、国立音楽大学ピアノ科、洗足学園音楽大学作曲科、各非常勤講師。



矢吹 直美 (ピアノ)

広島県生まれ。大阪音楽大学音楽学部器楽学科ピアノ専攻卒業。ピアノを武岡登士子、吉田順子、山本史郎、合唱伴奏法を浅井道子の各氏に師事。

アンサンブルピアニストとして主に合唱、声楽、器楽などと共に、国内外で様々な演奏活動を広げている。

2008年、ウィーン・フォティーフ教会にて演奏。2009年、インドネシアにて茨木ロータリークラブ50周年チャリティコンサートに出演。2014年、第7回耕友会コンサート「松下耕が描く谷川俊太郎の世界」に出演。2015年、ブルガリア・国立ソフィアフィルハーモニー定期演奏会、コソボ現代音楽祭に出演。第37回May国際合唱コンクール、第11回世界合唱シンポジウム in バルセロナに出演。

朝来音楽祭出演。サントリー主催「一万人の第九」ピアニスト。ピアノソロCD「母と子の子守歌集・愛の波紋」をリリース。2022年ピアノソロリサイタル開催予定。茨木市音楽芸術協会会員。大阪成蹊短期大学幼児教育学科非常勤講師。やぶきピアノスクール主宰。



伊東 恵司 (指揮)

児童・混声・女声・男声…あらゆる形式・ジャンルの合唱指導を行い、全日本合唱コンクール・宝塚国際室内合唱コンクール等でグランプリ、金賞、特別賞を多数受賞。世界合唱シンポジウムでは2度にわたり（ソウル・バルセロナ）特別招待演奏団（「なにわコラリアーズ」Ensemble Vine）に選出される等、海外公演も多数。現在は、全国各所で講習会講師や審査員を務めるだけでなく「アルティ声楽アンサンブルフェスティバル（京都）」「コーラスめっせ（大阪）」の主催や

「小中高の音楽教師向け講習会」の企画等、合唱の広がりを目指した活動に力を注いでいる。

日本合唱指揮者協会理事。カワイ出版より「スチューデントソングブック（1・2）」「合唱エクササイズ（育成編・運営編・日本語編）」他、ブレーン株式会社より「合唱のイントロダクション」を上梓。また、「みなづきみのり」のペンネームで作詞活動を展開。「合唱物語」という形態の構成も含めて、松下耕、千原英喜、信長貴富、相澤直人…等、多数の作曲家により合唱曲が作られている。



阪本 健悟 (指揮)

1980年和歌山市生まれ。大学から始めた合唱では同志社コール・フリューゲルに所属し、関西合唱コンクール大学B部門において4年連続金賞受賞、3度全日本コンクール出場を果たす。

2007年にEnsemble Mikanierを立ち上げ、以降「和歌山から発信」をモットーとし、国際コンクールから地域への訪問演奏まで枠に捉われず幅広く演奏活動を続けている。そのため選曲は多岐に渡るものの、とりわけ千原英喜、相澤直人両氏の作品を数多く取り上げており、両氏の新作初演指揮

を務める機会も多い。また、学校へのクラブ指導や合唱講習会の講師を務めるなど、学生への活動支援も積極的に行っている。

「見た目の割に繊細な指揮」と評されることも多く、特に言葉や情感を大切にされた細やかな音楽作り、ハーモニー作りには定評がある。

現在Ensemble Mikanier、女声合唱団Mimosa、和歌山大学アカベラアンサンブルを指揮・指導している。和歌山県合唱連盟理事・事務局次長。JCDA日本合唱指揮者協会会員・同関西支部事務局次長。

Guest's Profile



千原 英喜 (作曲/編曲)

東京藝術大学音楽学部作曲科卒業、同大学大学院修士課程修了。東京藝術大学芸術資料館作品買上。日本音楽コンクール作曲部門、新波の会・創作歌曲コンクール優秀賞、トリエステ国際コンクール（イタリア、トリエステ）、カール・マリア・フォン・ウェーバー作曲賞（ドイツ、ドレスデン）、グイード・ダレツツォ・コンクール（作曲部門/イタリア）などに入賞。

作風は合唱曲・歌曲を中心に、ひとつに『志都歌』『万葉恋歌』など日本の古典文学、伝統芸能、民謡などを素材とする音楽。ふたつに『おらしよ』『Ave maris stella 一花も花なれ、人も人なれ』などのキリシタンものに代表される、日本の民俗（族）性や宗教性と西欧とのかわり、東西の混淆をテーマにした音楽。みづつに『ありがたう』『みやこわすれ』など日本独自の歌謡性を取り入れた親しみある音楽。よつづに『シュベルト・冬の旅』や『シンフォニー・トランスクリプション』など、合唱=Classical Musicとしての認識と標榜一以上四本柱の人呼んで「千原ワールド」を展開中。

Access



- 阪急梅田駅から宝塚線で阪急清荒神駅下車
- JR大阪駅からJR宝塚線で宝塚駅乗り換え、阪急宝塚線で清荒神駅下車
- 阪急神戸三宮駅から神戸線で西宮北口駅乗り換え、今津線で宝塚駅乗り換え、宝塚線で清荒神駅下車

Vega HALL 宝塚ベガホール
〈阪急宝塚線清荒神駅下車徒歩1分〉
TEL 0797-84-6192 兵庫県宝塚市清荒神1丁目2番18号

Information

あなたもわたしもみかんのみ



団員募集中！

詳しくは **ミカニエ**

まずはお気軽に見学へ！！
お申し込みはこちらから→

